



こんぺいとう

登録利用児募集中

「病児室たより」R8年6月第2号

新年度がスタートして2か月。子どもたちやご家族の皆様も新しい環境に馴染んできたのではないのでしょうか。これからの時期は急に暑くなったり、肌寒くなったりと体調を崩しがちです。また、5月から暑さが到来し、すでに熱中症対策が呼びかけられています。今からご家族で暑さに負けない体作りをして、元気に過ごす準備を始めましょう。

【6月に注意する三大夏風邪】

<咽頭結膜炎（プール熱）>

- ・高熱・のども痛みや目に炎症が起こります。

<手足口病>

- ・手のひら、足の裏、口の中に発疹や水疱ができます。
- ・38度以下の発熱や食欲不振がでます。

<予防と対策>

- ・特效薬はなく、医師に相談し症状が治まるまで安静にしましょう。
- ・手洗い、うがいをして感染対策を心がけましょう。
- ・のどの痛みで食欲が落ちますが、食べられる物を少しずつ食べましょう。
- ・脱水症の予防に、こまめに水分補給をしましょう。
- ・症状が治まった後も、2～4週間は便にウイルスが含まれているため、おむつ交換時は注意しましょう。
- ・原因ウイルスはアルコールが効きにくいので、次亜塩素酸ナトリウム消毒液を使いましょう。



ヘルパンギーナ

手足口病

プール熱

<ヘルパンギーナ>

- ・突然の高熱の後に、のどの奥に水疱ができます



お願い

これからの時期暑くなり食欲も減退！
食欲のないお子さんへゼリーやプリンなどを持たせてください

【6月4日は虫歯の日】

「甘いものばかり食べてると虫歯になるよ。」でも、子どもたちはお菓子が大好き。子どもたちが歯と口の健康を保てるよう、虫歯予防の習慣づけをしましょう。

こんな食べ方してませんか

- ・だらだら食べる。

遊びながら食べたり、飴などがいまでも口の中に入っていると、口の中が汚れて虫歯の原因になるかも。

- ・柔らかいものばかり食べる。

唾液には歯を守る働きがあります。噛まない唾液が出にくいので汚れが歯にこびりついてしまいます。



食べ方を見直してみましょう

- ・おやつ時間を決める。

歯磨きをするときは食べ残しがないように、しっかり磨けば甘いお菓子を食べても安心かな。

- ・よく噛んで食べる

しっかり噛むと唾液が出てきます。子どもに合わせて、噛み応えのある食材を取り入れてみましょう。



《病児保育室の様子》 4月5月の利用児は23名 病名：咽頭炎・発熱・湿疹

新年度が始まって早々、発熱で利用する子どもたちが続きました。新規の子どもたちは、体調が悪いのに知らない場所に来て不安がいっぱい。急に大声で泣きじゃくる子。利用したことがあっても「ママに会いたい」と泣き続ける子。緊張してお話ができない子。お弁当が食べられなくなった子もいました。それでも、お友達がいると一緒に遊び始めたり、おやつは喜んで食べてくれたりと、少しずつ元気を取り戻しています。



《県内感染症発生動向》（5月27日現在）

コロナ感染者数 県内：24名 最上地区：1名

水痘症感染者数 県内注意レベル：32名

最上地区警報レベル：15名

RSウイルス感染症 感染性胃腸炎 等人数としては少ないのですが気を付けていきましょう。

*急な発熱や体調不良、万が一の安心のために、ご予約をお勧めします。

毎月第1・3金曜日17:30～地域食堂

場所新庄駅前「たまりば」

詳しくは080-3144-3009



NPO法人

オープンハウスこんぺいとう

病児保育室

利用時間 8:30～17:30